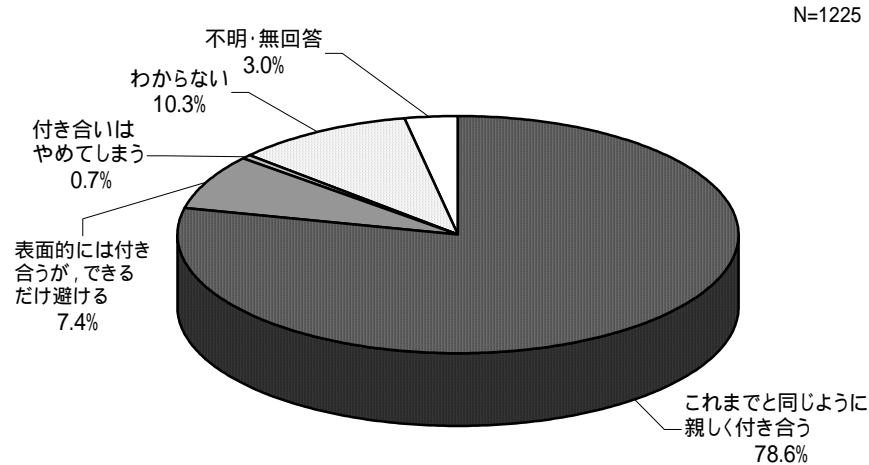


同和問題をめぐる意識・行動

問 14 人との付き合いにおいて、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。

仮に、いつも親しく付き合っている友人が、同和地区出身者であるとわかった場合(は1つ)



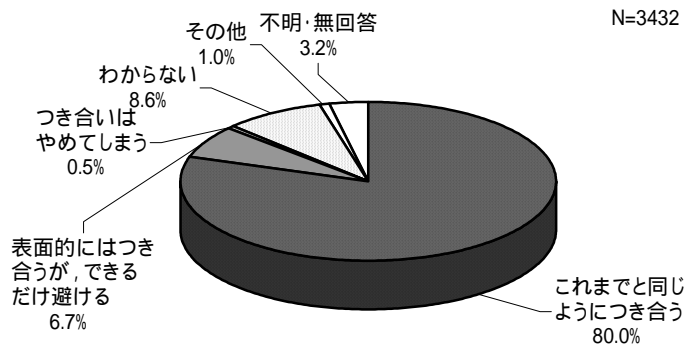
「これまでと同じように親しく付き合う」(78.6%)が約8割となっている。また、「表面的には付き合いが、できるだけ避ける」が7.4%、「付き合いはやめてしまう」は0.7%、「わからない」が10.3%となっている。

なお、前々回の調査とは質問文・選択肢が異なるため単純な比較はできないものの、ほぼ同じような内容となっている。

参考

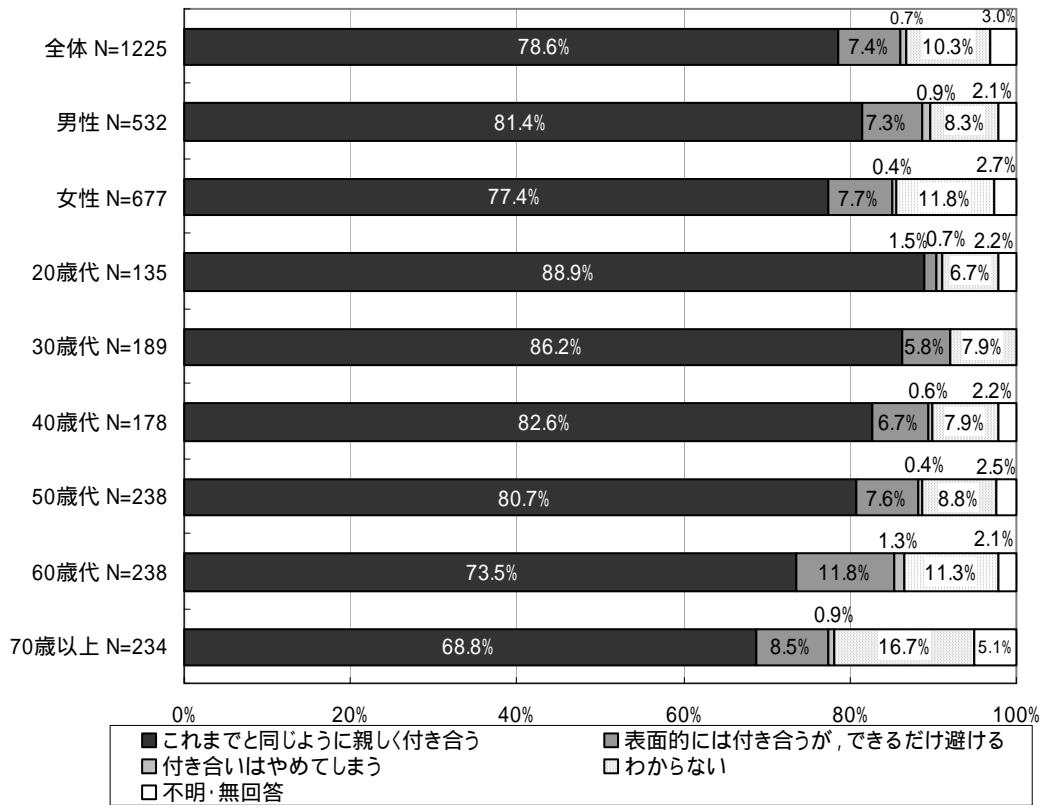
前々回(平成7年調査)

『いつも親しくつき合っている友人が「同和地区の人」であるとわかった場合』



今回調査の質問文・選択肢と若干の相違がある。(数値は再集計後)

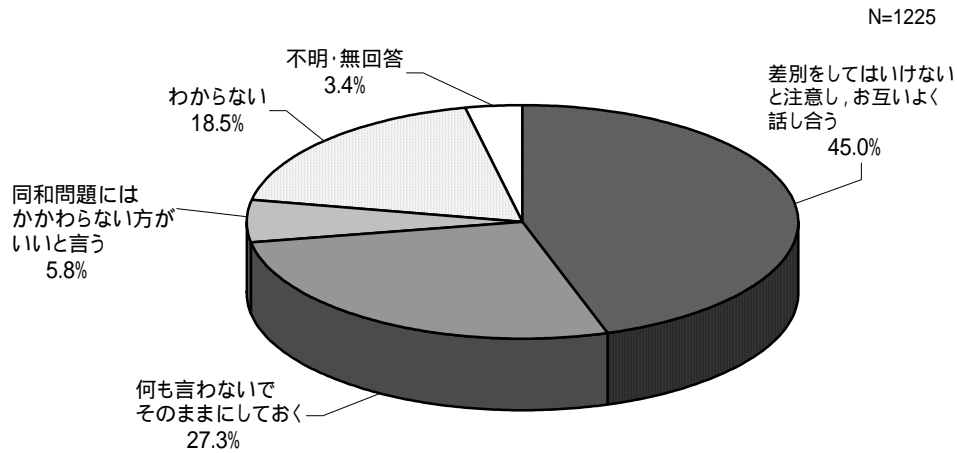
性別・年齢別



性別で見ると、男女とも「これまでと同じように親しく付き合う」が最も高く、男性では81.4%、女性では77.4%と、男性の方が少し高くなっている。

年齢別で見ると、すべての年齢層で「これまでと同じように親しく付き合う」が最も高く、年齢が低いほど高くなる傾向が見られ、20歳代では約9割となっている。

仮に、あなたの身近な人が、同和地区出身者に対して差別的な発言をしたり、態度を示した場合（は1つ）



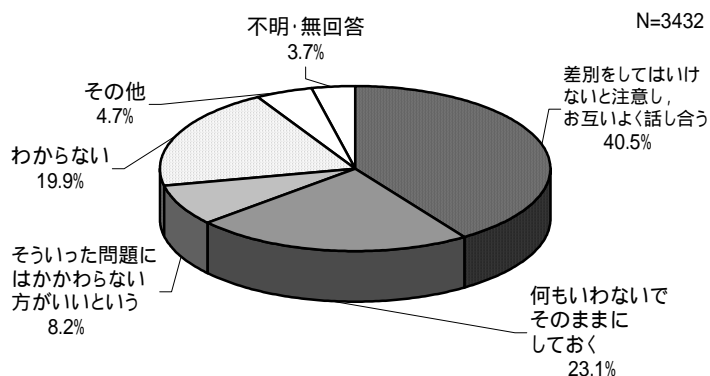
「差別をしてはいけないと注意し、お互いよく話し合う」(45.0%)が最も高く、次いで、「何も言わないでそのままにしておく」(27.3%)となっている。また、「同和問題にかかわらない方がいい言う」が5.8%、「わからない」が18.5%となっている。

なお、前々回の調査とは質問文・選択肢が異なるため単純な比較はできないものの、「差別をしてはいけないと注意し、お互いよく話し合う」の割合は少し高くなっている。

参考

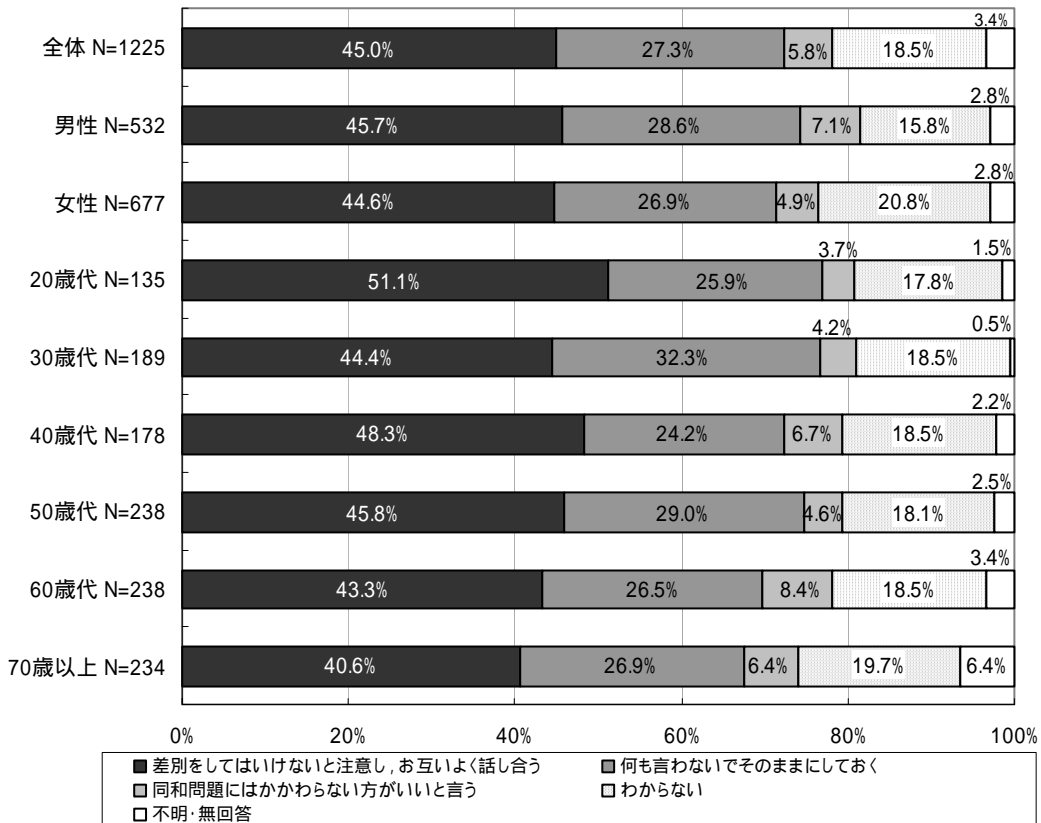
前々回（平成7年調査）

『あなたの身近な人が「同和地区の人」に対して差別的な発言をしたり、態度を示したりした場合』



今回調査の質問文・選択肢と若干の相違がある。(数値は再集計後)

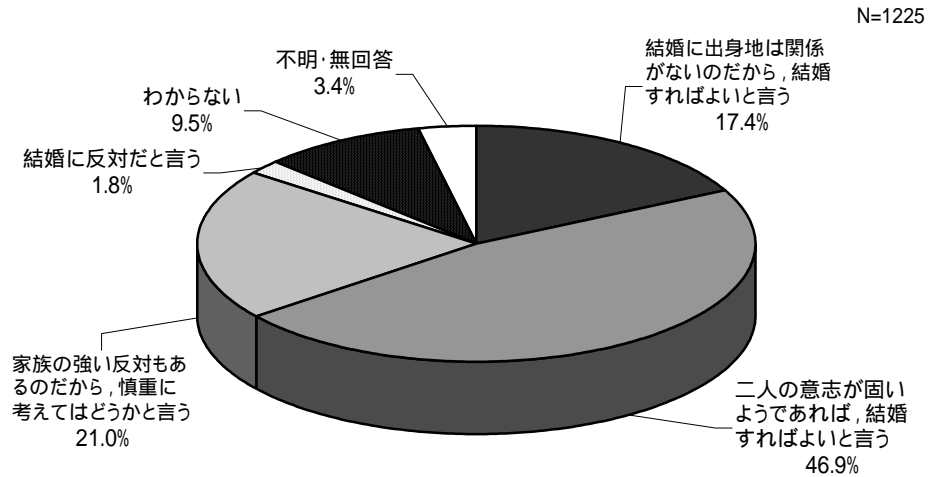
性別・年齢別



性別でみると、男女とも「差別をしてはいけないと注意し、お互いよく話し合う」が最も高く、男性が45.7%、女性が44.6%と、ほぼ同率となっている。

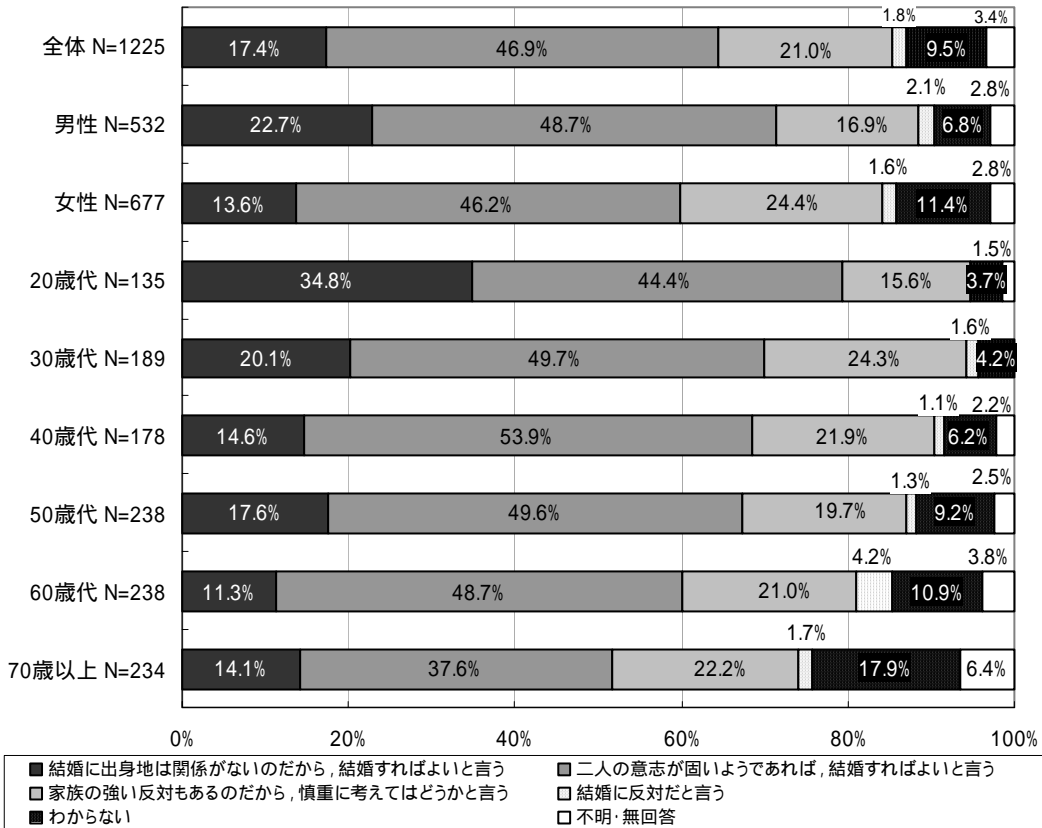
年齢別でみると、すべての年齢層で「差別をしてはいけないと注意し、お互いよく話し合う」が最も高く、20歳代では過半数となっている。

仮に、あなたの身近な人から「同和地区出身者との結婚について、親から強い反対を受けている」と相談を受けた場合（ は1つ）



「二人の意志が固いようであれば、結婚すればよいと言う」(46.9%)が最も高く、「結婚に出身地は関係がないのだから、結婚すればよいと言う」(17.4%)を合わせると、結婚を勧める人は64.3%と6割を超えている。一方、「家族の強い反対もあるのだから、慎重に考えてはどうかと言う」(21.0%)と慎重な対応を勧める人は、約2割となっている。また、「結婚に反対だと言う」が1.8%、「わからない」が9.5%となっている。

性別・年齢別



性別で見ると、男女とも「二人の意志が固いようであれば、結婚すればよいと言う」が最も高くなっている。また、結婚を勧める人は、男性では 71.4%、女性では 59.8%と、男性の方が 10 ポイント以上高くなっている。

年齢別で見ると、すべての年齢層で「二人の意志が固いようであれば、結婚すればよいと言う」が最も高くなっている。また、結婚を勧める人は、70 歳以上では 51.7%となっているのに対して、20 歳代では 79.2%と、年齢が低いほど高くなる傾向が見られる。